2019年度 琉球大学サテラ小配信講座

心理学で「からだ」というとき、それは肉体ばかりでなく、同時に「わたし(自我)」という「こころ」の存在を意味します。心理リハビリティションは、障がいのある人の心身の成長・健康を支援する方法として開発されましたが、現在は障がいのある・なしに関わりなく、心身のコンディションを高め、維持する方法として日本全国で活用されています。沖縄県では、心身に障がいのある人とその家族が、心理リハビリティション(動作法)を学ぶ勉強会を沖縄本島(西原町、名護市)、石垣市、宮古島市などで開催しています。本講座はこのような活動をサポートする専門家の方、当事者のご家族のための入門講座です。



心理リハビリティション ボランティア養成講座

- <mark>・講義Ⅰ 古川 卓</mark>(琉球大学保健管理センター教授)
- 講義Ⅱ 金城 昇(琉球大学名誉教授)
- <mark>・ランチョンセミナー 金城志麻(琉球大学障がい学生支援室 講師)</mark>
- ※ランチョンセミナーは障がい児者の家族限定。対象で無い方は昼食休憩。
- ・バズセッション(実技講習)
- ※参加者はロールプレイで動作練習を行いますので、動きやすい服装で ご参加ください。



日時

4月27日(土)9:30~16:30

主会場

琉球大学大学会館3階特別会議室

サテラ小配信会場

石垣市立図書館(石垣キャンパス) 宮古島市中央公民館(宮古島キャンパス)

※石垣キャンパスは10:00より開場

参加費 無料! 要申込 定員 50名 (主会場)

※保険料500円は自己負担

■申込・お問い合わせ

国立大学法人琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課

Tel098-895-8085

Fax 0 9 8 - 8 9 5 - 8 1 8 5

Mail cocplus@acs.u-ryukyu.ac.jp

₩(知)の拠点

【主催】琉球大学地域連携推進機構 生涯学習推進部門

【後援】沖縄県教育委員会